

対決より解  
与党への  
的的な政策  
も政策に

伝授

伊藤孝恵参  
議幹の政策  
考え方が違  
いと強調す  
る」と強調  
した。

## 最期は笑って

⑤

2017年に出版した「なんとめでたいご臨終」は7万部を超えるベストセラーになった。在宅医療のよさを知つてもううと、本を出版しました。「なんとめでたいご臨終」は、一人暮らしでも、がんになつても、お金がなくても、最期まで家で暮らることを伝えました。

幸い反響を呼びました。しかし一方では「介護が大変」「お金がかかる」など、在宅医療に不安を感じている人もまだ多いようです。啓発活動の不十分さを痛感して、

末期の肺がんで一人暮らしをする男性のケースでは、死亡前月が1ヶ月の自己負担額は約2万5000円、死亡月は約4万2000円でした。男性は月9万円の年金を受け取つており、家賃と生活費を差し引くと3万円を在宅医療費に充てられる。年金生活者でも在宅医療は可能なのです。

各地の在宅医と協力して

を受けている患者さんや、年金生活している患者さんもかかるか。費用の内訳は大きく分けて、訪問診療や薬代などです。「高額療養費制度」などを支払う金額を少なくすることができます。

在宅医療をする「教育的在宅緩和ケア」にも取り組んでいます。かかりつけ医が在宅医療を経験していなかつたり、遠方で断られたり、難易度の高い病気で断られたりしたときは、地元の在宅医に教育的在宅緩和ケアをお願いしてください。教育的というのは在宅医に慣れてもらうという意味合いで。小笠原内科と在宅医はオンライン診療やアプリのTHP+などを活用し、連携して在宅医療をします。

これまでに40以上の医師と在宅医はオンライン診療やアプリのTHP+などを活用し、その100人の患者さんのうち95人が最期まで家で暮らすことができました。教育的在宅緩和ケアをすれば、様々なことができます。医療的住宅緩和ケアをすれば、様々なことができます。医療的住宅緩和ケアをすれば、様々なことがあります。生き残ることを諦めている患者さんの

75歳の後期高齢者になりま

した。「高貴高礼者の夢を見ています。重い病気以外の

治療は若い医師にまかせるこ

とが多くなりました。ただ時

間があり、体力、気力があれ

ばいつでも往診に行きます。

患者さんが自宅で亡くなつたとき、周りを「家族が囲み

事などで忙しい。

75歳の後期高齢者になりま

した。「高貴高礼者の夢を見ています。重い病気以外の

治療は若い医師にまかせるこ

とが多くなりました。ただ時

間があり、体力、気力があれ

ばいつでも往診に行きます。